

「栄養の日・栄養週間2019」

栄養のいまがわかる、明日の現場に役に立つ

2019年度

# 全国 栄養士 大会

会期 ▶ 2019年7月27日(土)・28日(日)

会場 ▶ 神戸国際会議場

事前申し込み期間

3月1日(金)～7月10日(水)

最新の講演情報&お申し込みはこちら

2019年度全国栄養士大会



参加者の声

- 「実際の業務に役立つ内容が多くありました」
- 「本音の情報交換ができた」●「栄養士が今知りたい話題になっている」●「育児によりブランクが10年以上あります。知識を増やすことができてよかったです」●「本当に最新の情報が盛りだくさんだった」
- 「どの講義も展示のブースも魅力的で、参加してよかったです」●「著名な先生のいきた話を聞いてよかったです」●「示説発表など参加型のメニューがあってよかった」

## 95%の参加満足率!\* 各分野38講演が目白押し

横浜から神戸に会場を移して開催する2019年度「全国栄養士大会」。各分野の現場で使える最新情報が学べる全38の講演のほか、業界の最新が見える企業展示ブース、最新事例に触れられるポスター示説など、今年も盛りだくさんの内容でお届けします。

\*「平成30年度全国栄養士大会」来場者調査より(N=629)



### 【特別講演・シンポジウム・教育講演】メインホール

7月27日(土)

- 特別講演「健康長寿 鍵は“食力”—国家戦略としてのフレイル予防—」  
東京大学高齢社会総合研究機構副機構長・教授 飯島勝矢
- シンポジウム「Society5.0と栄養業務—AIを活用した管理栄養士・栄養士の未来—」  
座長:神奈川県立保健福祉大学学長・(公社)日本栄養士会会長 中村丁次  
・経済発展と社会的課題の解決を両立していく新たな社会であるSociety5.0  
(一社)日本ディナーニング協会理事・connectome.design(株)代表取締役 佐藤 聡  
・誰もが健康になれるまち「健康創造都市KOBE」を目指して  
—市民PHRシステム「MY CONDITION KOBE」—  
神戸市保健福祉局健康部健康政策課健康創造担当課長 三木竜介
- 教育講演I「栄養と睡眠で開く健康のとびら」  
睡眠・認知症予防プロジェクト中部大学推進センター特任教授 宮崎純一郎
- 講演「我が国で2020年に開催する栄養サミットについて」  
外務省国際協力局国際保健政策室長 鷲見 学

7月28日(日)

- 教育講演II「タバタトレーニングのエネルギー論」  
立命館大学スポーツ健康科学部教授 田畑 泉

### 【講演・演習】

7月27日(土)

- 講演「食物アレルギーの最新情報と医師の立場からみた生活管理指導表」  
大阪はびきの医療センター小児科副部長 高岡有理
- 講演「実践活動のまとめ方、報告の仕方(その1:アンケートの作り方、その2:図表の読み方・まとめ方、その3:ポスターの作り方・発表の仕方)」
- 講演「健康経営についての最新情報」  
(株)ルネサンス 健康経営推進部長 樋口 毅
- 講演「高齢者のフレイル予防のための地域介入研究—地域で多様な食品摂取を推進する取り組み—」  
東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム 清野 諭
- シンポジウム「食物アレルギーと管理栄養士・栄養士の役割(仮)」  
座長:(公社)日本栄養士会理事・食物アレルギー管理栄養士・  
栄養士認定制度委員長 柘木嘉和  
・日本栄養士会の食物アレルギー管理栄養士・栄養士認定制度(仮)  
(公社)日本栄養士会専務理事 迫 和子  
・調理受託会社の立場から(仮) (株)メフォス北東北事業部 鈴木梨絵  
・保育所の立場から(仮) 川崎市子ども未来局子育て推進部 渡邊恭枝  
・学校(市教育委員会)の立場から(仮)  
(公社)日本栄養士会理事・食物アレルギー管理栄養士・  
栄養士認定制度副委員長 中田智子
- 講演「最期まで目一杯生きる」緩和ケア高田診療所院長 高田緑平
- 講演「分子レベルでの摂食調節機構や特定保健指導に役立つ肥満発症のメカニズム」  
宮崎大学医学部附属病院副院長 中里雅光

- 講演「栄養管理によるがん予防とがんとの共生、がん診療の最近の話題」  
藤田医科大学医学部臨床腫瘍科教授 河田健司
- 講演「災害時の乳幼児の栄養・食支援～赤ちゃん防災プロジェクト～」  
(公社)日本栄養士会常務理事 下浦佳之
- 講演「摂食・嚥下機能の発達を理解する～仕組みを理解し高齢者まで応用できる～」  
昭和大学医学部小児成育歯科学講座兼任講師 綾野理加
- 講演「授業や集団指導ですぐに役立つ食育実践のアイデア」  
武庫川女子大学短期大学部幼児教育学科講師 藤本勇二

7月28日(日)

- 講演「AIを活用した栄養指導の事例(仮)」  
講師交渉中
- 講演「乳幼児期から成人までの食育—食育の実践と評価について—」  
(大)上越教育大学大学院学校教育研究科臨床・健康教育学系教授 野口孝則
- 講演・演習「カルテ記録のスキルアップ—他職種から見られています。あなたの記録—」  
国立病院機構済川医療センター 須永将広、群馬県済生会前橋病院 宮崎純一
- 講演「他職種連携を上手にするコツ」  
(株)Smart Present代表取締役 新名史典
- 講演「地域高齢者の食と栄養を支えるための食環境整備～栄養ケア・ステーションと配食事業者との連携～」  
武庫川女子大学食物栄養学科教授 前田佳予子  
・「健康支援型配食サービスを活用したフレイル対策(仮)～配食事業者の立場から～」  
ひまわりメニューサービス(株) 斎藤貴子  
・「健康支援型配食サービスを活用したフレイル対策(仮)～行政の立場から～」  
兵庫県健康福祉部健康局健康増進課保健・栄養指導班 諸岡 歩
- 講演「スポーツ栄養から見たサプリメントの活用」  
(公社)日本栄養士会副会長 鈴木志保子
- 講演「栄養の歴史と未来を語る～SDGsと栄養～」  
(公社)日本栄養士会会長 中村丁次
- 講演「子どもの肥満を予防・改善する食生活～障害特性に応じた個別指導～」  
(地独)大阪府立病院機構大阪母子医療センター栄養管理室副室長 西本裕紀子

### 【生涯教育基本研修】

7月27日(土)

- 講演「NCPの実践～とことんPESを書く～」(基本研修4-3.栄養アセスメント、基本研修4-4.栄養診断、基本研修4-5.栄養診断にもついた栄養介入)

7月28日(日)

- 講演「専門職としての役割と倫理綱領、栄養管理記録栄養素の消化と吸収(代謝)」(基本研修1.基本研修4-10.基本研修2-5.)
- 講演「根拠に基づいた栄養管理・最新のガイドライン」(基本研修2-3)

### ▶ 平成30年度「全国栄養士大会」の様子を見る

平成30年度全国栄養士大会 講演レポート



### 開催概要

会期	2019年7月27日(土)・28日(日)
会場	神戸国際会議場(神戸市中央区港島中町6-9-1)
主催	公益社団法人 日本栄養士会
テーマ	「栄養障害の二重負荷(Double burden of malnutrition)の解決をめざす」
定員	管理栄養士・栄養士 1,850名

※定員になりたい事前申し込み受付は終了です。  
その場合は当日申し込みの受付もできませんのでご注意ください。

### 参加費

(公社)日本栄養士会会員:	事前 10,000円(税込) / 当日 15,000円(税込)
(公社)日本栄養士会非会員:	事前 / 当日 20,000円(税込)
管理栄養士・栄養士養成施設の学生:	事前 / 当日 5,000円(税込)
生涯教育単位	全分野共通90-110/8単位(2日間)

お問い合わせ先

(公社)日本栄養士会 全国栄養士大会申し込み係

〒105-0004 港区新橋5-13-5 新橋MCVビル6階 TEL 03-5425-6555(平日10:00~17:00) FAX 03-5425-6554